

平窪の学舎

経済体験学習 「スチューデント・シティー」(5年生)

1月31日(火)、5年生が平にある「エリム」(いわき市体験型経済教育施設)に行き、中央台南小学校の5年生と共に体験学習を行ってきました。5年生を対象に行うこの体験学習で、子どもたちは、「ものやサービスを提供する側(生産・販売者)」と「受ける側(消費者)」の役割を同時に体験し、『社会は、仕事などを通じて相互に支え合うことで成り立っている(共存社会)』ことなどを学びました。



<児童が作成したデザイン画>



スチューデント・シティーでは、どの子も「大人」として活動します。はじめは緊張と戸惑いを感じられましたが、実践と反省(会議)を重ねるうちに、相手に進んで働きかけ、工夫改善を加えながら積極的な姿に変わっていきました。後半は、子どもたち自身が、活気ある「スチューデント・シティー(自分たちの街)」をつくり上げました。一人一人が「責任」と「自信」と「支え合い」を深めた素晴らしい活動でした。

そして、子どもたちの活動を支える、ボランティアスタッフとしてご協力いただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



<市長あいさつ>